

令和6年度 医療的ケア児等支援関連事業 一覧

No.	事業所管課	事業名
1	次世代育成課	医療的ケア児受入促進事業
2	次世代育成課	医療的ケア児保育支援事業
3	次世代育成課	民間保育所健康管理体制強化事業（医療的ケア児加算）
4	子ども家庭課	小児慢性特定疾病医療費
5	子ども家庭課	小児慢性特定疾病児童等自立支援事業費
6	私学振興課	私立学校への情報提供
7	障害福祉課	医療的ケア児支援センター運営事業費 医療的ケア児地域相談窓口設置事業費
8	障害福祉課	医療的ケア児等コーディネーター研修事業費
9	障害福祉課	障害者地域生活支援関連事業費補助（ケア付き通学支援事業）
10	障害福祉課	障害者地域生活支援関連事業費補助（在宅レスパイト事業）
11	障害福祉課	障害者地域生活支援関連事業費補助（非常用電源装置等給付事業）
12	障害福祉課	医療型短期入所事業所開設促進事業費
13	障害福祉課	障害児等メディカルショートステイ運営事業費
14	障害福祉課	喀痰吸引等研修事業費
15	障害サービス課	重症心身障害児者等支援体制検討事業費【新規】
16	障害サービス課	重度重複障害者等支援看護師養成研修事業
17	障害サービス課	障害者地域生活支援関連事業費補助（左記細々事業の中の障害者地域生活サポート事業および障害者グループホーム運営事業）
18	障害サービス課	地域生活移行チャレンジ事業費補助
19	医療企画課	小児等在宅医療連携拠点事業費
20	健康増進課	低出生体重児育児支援事業費
21	健康増進課	長期療養児支援事業費
22	雇用労政課	労働相談等事業費
23	雇用労政課	働き方改革推進事業費
24	雇用労政課	仕事と育児の両立支援環境整備促進事業【新規】 仕事と介護の両立支援環境整備促進事業【新規】
25	子ども教育支援課	教育支援体制整備事業費補助金（切れ目ない支援体制整備充実事業）事務
26	特別支援教育課	医療的ケア支援体制整備事業費

医療的ケア児等支援関連事業調査票

No.1

- 医療的ケア児等支援関連事業について、令和6年度の貴課所管事業の内容等について、各項目に沿って回答をお願いします。（事業が複数ある場合には、事業ごとに調査票を別にして記載してください）

事業所管課 グループ 電話番号	次世代育成課 保育・待機児童対策グループ 電話 045-210-4663
事業名 ※予算がある場合は細々 事業名	（新規事業または一部新規事業はその旨を記載） 医療的ケア児受入促進事業
事業内容	【令和6年度事業内容】（令和6年度の事業内容を簡潔に記載） 医療的ケア児の受入実績が豊富な施設の職員等を、希望する市町村及び施設に派遣し、医療的ケア児の保育を行う上でのノウハウや体制づくりについて、講義や実地研修を行う。 【事業実施状況】（令和6年6月末時点の事業の進捗状況を記載） 1回実施 【令和5年度事業実績】（令和5年度も事業実施した場合は記載） 2回実施
予算 ※予算がある場合は細々 事業単位	令和6年度予算額 1,300 千円
課題等	（事業実施上の課題等があれば記載） 当該事業を適切に利用することができるよう、より一層の周知を図る。
会議での補足説明	有 ・ ☒ 無 （どちらかに○をしてください）

※ 参考資料があれば添付してください。

医療的ケア児等支援関連事業調査票

No.2

- 医療的ケア児等支援関連事業について、令和6年度の貴課所管事業の内容等について、各項目に沿って回答をお願いします。（事業が複数ある場合には、事業ごとに調査票を別にして記載してください）

事業所管課 グループ 電話番号	次世代育成課 保育・待機児童対策グループ 電話 045-210-4663
事業名 ※予算がある場合は 細々事業名	（新規事業または一部新規事業はその旨を記載） 医療的ケア児保育支援事業
事業内容	【令和6年度事業内容】（令和6年度の事業内容を簡潔に記載） 医療的ケア児の受入れを行う保育所等に、必要に応じて看護師又は認定特定行為業務従事者である保育士（以下「看護師等」という）を配置等するため、市町村において看護師等を配置するための費用の一部を補助する。 【事業実施状況】（令和6年6月末時点の事業の進捗状況を記載） 事業を実施した市町村に補助予定。 【令和5年度事業実績】（令和5年度も事業実施した場合は記載） 事業を実施した5市町村に補助した。
予算 ※予算がある場合は 細々事業単位	令和6年度予算額 35,898 千円
課題等	（事業実施上の課題等があれば記載）
会議での補足説明	有 ・ ☒ 無 （どちらかに○をしてください）

※ 参考資料があれば添付してください。

医療的ケア児等支援関連事業調査票

No.3

- 医療的ケア児等支援関連事業について、令和6年度の貴課所管事業の内容等について、各項目に沿って回答をお願いします。（事業が複数ある場合には、事業ごとに調査票を別にして記載してください）

事業所管課 グループ 電話番号	次世代育成課 保育・待機児童対策グループ 電話 045-210-4663
事業名 ※予算がある場合は 細々事業名	（新規事業または一部新規事業はその旨を記載） 民間保育所健康管理体制強化事業（医療的ケア児加算）
事業内容	【令和6年度事業内容】（令和6年度の事業内容を簡潔に記載） 医療的ケア児を受け入れた保育所等に対し、医療的ケア児の保育に必要な看護師等（看護師、准看護師、保健師、助産師、又は医療的ケアを行うために必要な特定認定行為業務従事者の研修を修了した者）の人件費を補助する。 【事業実施状況】（令和6年6月末時点の事業の進捗状況を記載） 事業を実施した市町村に補助予定。 【令和5年度事業実績】（令和5年度も事業実施した場合は記載） 事業を実施した2市町村に補助を行った。
予算 ※予算がある場合は 細々事業単位	令和6年度予算額 3,948 千円
課題等	（事業実施上の課題等があれば記載）
会議での補足説明	有 ・ ☒ 無 （どちらかに○をしてください）

※ 参考資料があれば添付してください。

医療的ケア児等支援関連事業調査票

No.4

○ 医療的ケア児等支援関連事業について、令和6年度の貴課所管事業の内容等について、各項目に沿って回答をお願いします。（事業が複数ある場合には、事業ごとに調査票を別にして記載してください）

事業所管課 グループ 電話番号	子ども家庭課 家庭福祉グループ 電話（内線） 4 6 5 3
事業名 ※予算がある場合は 細々事業名	（新規事業または一部新規事業はその旨を記載） 小児慢性特定疾病医療費
事業内容	【令和6年度事業内容】（令和6年度の事業内容を簡潔に記載） ・ 治療が長期にわたり、医療費の負担も高額となるため、患者家族の負担軽減を図る。また、慢性疾病を抱えた子どもの自立を支援することで、安心して暮らせる地域づくりに資する。 【事業実施状況】（令和6年6月末時点の事業の進捗状況を記載） ・ 小児慢性特定疾病患者に対する医療費の補助 126,104 千円 ・ 小児慢性特定疾病審査会の開催 3 回 ・ 移行期医療支援センターの運営 相談実績 123 件 【令和5年度事業実績】（令和5年度も事業実施した場合は記載） ・ 小児慢性特定疾病患者に対する医療費の補助 499,452 千円 ・ 小児慢性特定疾病審査会の開催 13 回 ・ 移行期医療支援センターの運営 相談実績 220 件
予算額 ※予算がある場合は 細々事業単位	令和6年度予算額 492,085 千円
課題等	（事業実施上の課題等があれば記載）
会議での補足説明	有 ・ 無 （どちらかに○をしてください）

※ 参考資料があれば添付してください。

医療的ケア児等支援関連事業調査票

No.5

○ 医療的ケア児等支援関連事業について、令和6年度の貴課所管事業の内容等について、各項目に沿って回答をお願いします。（事業が複数ある場合には、事業ごとに調査票を別にして記載してください）

事業所管課 グループ 電話番号	子ども家庭課 家庭福祉グループ 電話（内線） 4 6 5 3
事業名 ※予算がある場合は 細々事業名	（新規事業または一部新規事業はその旨を記載） 小児慢性特定疾病児童等自立支援事業費
事業内容	【令和6年度事業内容】（令和6年度の事業内容を簡潔に記載） ・自立支援ホームページの運営 ・自立支援フォーラムの開催 ・実態把握調査事業 【事業実施状況】（令和6年6月末時点の事業の進捗状況を記載） ・自立支援ホームページの運営 保健所講演会ページを更新 ・自立支援フォーラムの開催 実施方法検討 ・実態把握調査事業 統計報告調整審議会答申を受け9月調査開始に向け準備中 【令和5年度事業実績】（令和5年度も事業実施した場合は記載） ・自立支援ホームページの運営 保健所講演会ページ等を更新 ・自立支援フォーラムの開催 慢性的な疾病を抱える児童等及びその家族が、日ごろ不安に感じている将来の生活について、すでに就職した本人や保護者、また職場の方や支援者の話を聞き、具体的に将来について考える機会としてフォーラムを対面及びオンラインのハイブリットにより開催（令和6年2月11日：参加者52名）した。
予算額 ※予算がある場合は 細々事業単位	令和6年度予算額 1,866 千円
課題等	（事業実施上の課題等があれば記載）
会議での補足説明	有 ・ 無 （どちらかに○をしてください）

※ 参考資料があれば添付してください。

医療的ケア児等支援関連事業調査票

No.6

- 医療的ケア児等支援関連事業について、令和6年度の貴課所管事業の内容等について、各項目に沿って回答をお願いします。（事業が複数ある場合には、事業ごとに調査票を別にして記載してください）

事業所管課 グループ 電話番号	私学振興課 教育指導グループ 電話（内線） 3 7 8 6
事業名 ※予算がある場合は 細々事業名	（新規事業または一部新規事業はその旨を記載） 私立学校への情報提供
事業内容	【令和6年度事業内容】（令和6年度の事業内容を簡潔に記載） 私立学校に対し、医療的ケア児等支援に関する情報提供を行う。 【事業実施状況】（令和6年6月末時点の事業の進捗状況を記載） 医療的ケア児等支援に関する情報の周知依頼等があった場合は、随時情報提供を行っている。 【令和5年度事業実績】（令和5年度も事業実施した場合は記載） 私立学校に対し、医療的ケア児等支援に関する情報提供を行った。
予算額 ※予算がある場合は 細々事業単位	令和6年度予算額 0 千円
課題等	（事業実施上の課題等があれば記載）
会議での補足説明	有 ・ 無 （どちらかに○をしてください）

※ 参考資料があれば添付してください。

医療的ケア児等支援関連事業調査票

No.7

○ 医療的ケア児等支援関連事業について、令和6年度の貴課所管事業の内容等について、各項目に沿って回答をお願いします。（事業が複数ある場合には、事業ごとに調査票を別にして記載してください）

事業所管課 グループ 電話番号	障害福祉課 地域生活支援グループ 電話（内線）045-210-4713
事業名 ※予算がある場合は 細々事業名	①医療的ケア児支援センター運営事業費 ②医療的ケア児地域相談窓口設置事業費
事業内容	【令和6年度事業内容】（令和6年度の事業内容を簡潔に記載） かながわ医療的ケア児支援センターを運営する。 かながわ医療的ケア児支援センター本部では、LINE・メール相談対応、庁内連携、課題の把握、施策立案、情報提供を行う。 地域相談窓口（ブランチ）では、主任コーディネーターにおいて個別相談対応、地域課題の抽出及び報告、支援者支援を行う。 3政令市との連携体制を強化する。 【事業実施状況】（令和6年6月末時点の事業の進捗状況を記載） 相談件数 28 件（完了 14 件、継続 12 件、経過観察 2 件）（親・親族 8 件、支援者 16 件、不明等 4 件） 【令和5年度事業実績】（令和5年度も事業実施した場合は記載） 相談件数 77 件（完了 36 件、継続 36 件、経過観察 5 件）（親・親族 25 件、支援者 51 件、不明 1 件） 主任コーディネーター会議開催（6回）、各ブランチにてブランチ会議、連絡会等を開催。 相談窓口案内チラシを作成（10,000部 関係機関や当事者等に配布） 3政令市にセンターの事務局機能の一部を委託し、連携体制を強化（県・政令市医療的ケア児等コーディネーター連絡会議 2回開催）。
予算額 ※予算がある場合は 細々事業単位	令和6年度予算額 27,789 千円
課題等	市町村が配置する医療的ケア児等コーディネーターとの連携及び支援体制の確保
会議での補足説明	有 ・ 無 （どちらかに○をしてください）

※ 参考資料があれば添付してください。

医療的ケア児等支援関連事業調査票

No.8

- 医療的ケア児等支援関連事業について、令和6年度の貴課所管事業の内容等について、各項目に沿って回答をお願いします。（事業が複数ある場合には、事業ごとに調査票を別にして記載してください）

事業所管課 グループ 電話番号	障害福祉課 地域生活支援グループ 電話（内線）045-210-4713
事業名 ※予算がある場合は 細々事業名	医療的ケア児等コーディネーター研修事業費
事業内容	【令和6年度事業内容】（令和6年度の事業内容を簡潔に記載） 医療的ケア児等に対する支援の総合調整を行う者（コーディネーター）を養成するため、医療的ケア児等コーディネーター養成研修を実施するとともに、フォローアップ研修を実施する。 【事業実施状況】（令和6年6月末時点の事業の進捗状況を記載） 事業委託先 神奈川県立こども医療センター 研修定員 10名養成予定 【令和5年度事業実績】（令和5年度も事業実施した場合は記載） 事業委託先 神奈川県立こども医療センター 養成研修修了者 10名（令和5年度までの修了者数累計 74名） フォローアップ研修 1回実施（参加者100名程度 オンライン併用）
予算・決算額 ※予算がある場合は 細々事業単位	令和6年度予算額 2,230千円
課題等	効果的な研修プログラムや実施体制の検討
会議での補足説明	有 ・ 無 （どちらかに○をしてください）

※ 参考資料があれば添付してください。

医療的ケア児等支援関連事業調査票

No.9

- 医療的ケア児等支援関連事業について、令和6年度の貴課所管事業の内容等について、各項目に沿って回答をお願いします。（事業が複数ある場合には、事業ごとに調査票を別にして記載してください）

事業所管課 グループ 電話番号	障害福祉課 地域生活支援グループ 電話（内線）0459-210-4713
事業名 ※予算がある場合は 細々事業名	障害者地域生活支援関連事業費補助（ケア付き通学支援事業）
事業内容	【令和6年度事業内容】（令和6年度の事業内容を簡潔に記載） 保護者に代わり看護師等を同行させて、たんの吸引などの医療的ケアを日常的に要する児（以下、「医療的ケア児」という。）の通学支援を行う市町村（政令市・中核市を除く。）に対して、通学支援に要する経費（看護師等の報酬等）の一部を補助する。 【事業実施状況】（令和6年6月末時点の事業の進捗状況を記載） 3市町村で実施予定 【令和5年度事業実績】（令和5年度も事業実施した場合は記載） 3市町村で事業化済み
予算額 ※予算がある場合は 細々事業単位	令和6年度予算額 582,000 千円の一部
課題等	（事業実施上の課題等があれば記載） - 一部市町村から、回数及び利用時間の引上げに係る要望あり。 - 医療的ケア支援体制整備事業（医療的ケア児通学支援事業）（特別支援教育課）で全県展開・充足されるまでは継続予定
会議での補足説明	有 ・ 無 （どちらかに○をしてください）

※ 参考資料があれば添付してください。

医療的ケア児等支援関連事業調査票

No.10

- 医療的ケア児等支援関連事業について、令和6年度の貴課所管事業の内容等について、各項目に沿って回答をお願いします。（事業が複数ある場合には、事業ごとに調査票を別にして記載してください）

事業所管課 グループ 電話番号	障害福祉課 地域生活支援グループ 電話（内線）0459-210-4713
事業名 ※予算がある場合は 細々事業名	障害者地域生活支援関連事業費補助（在宅レスパイト事業）
事業内容	【令和6年度事業内容】（令和6年度の事業内容を簡潔に記載） 在宅で生活する医療的ケア児の介助を行う家族のレスパイト（休息）のため、居宅を訪問し、家族に代わって介助を行う看護師等の人件費を補助する在宅レスパイト支援を行う市町村（政令市・中核市を除く）に対し、看護師等の報酬等の一部について補助を行う。 【事業実施状況】（令和6年6月末時点の事業の進捗状況を記載） 6市町村で実施予定 【令和5年度事業実績】（令和5年度も事業実施した場合は記載） 4市町村で事業化済み
予算額 ※予算がある場合は 細々事業単位	令和6年度予算額 582,000千円の一部
課題等	（事業実施上の課題等があれば記載） ・令和6年度からは2市町村が新たに実施予定であり、事業化の検討を進めている市町村数は、増加傾向にある。
会議での補足説明	有 ・ 無 （どちらかに○をしてください）

※ 参考資料があれば添付してください。

医療的ケア児等支援関連事業調査票

No.11

○ 医療的ケア児等支援関連事業について、令和6年度の貴課所管事業の内容等について、各項目に沿って回答をお願いします。（事業が複数ある場合には、事業ごとに調査票を別にして記載してください）

事業所管課 グループ 電話番号	障害福祉課 地域生活支援グループ 電話（内線）0459-210-4713
事業名 ※予算がある場合は 細々事業名	障害者地域生活支援関連事業費補助（非常用電源装置等給付事業）
事業内容	【令和6年度事業内容】（令和6年度の事業内容を簡潔に記載） 在宅で生活する医療的ケア児が災害による停電時でも、人工呼吸器など、医療的ケアに必要な機器を継続して使用できるようにするため、非常用電源装置等の購入費を補助する市町村（政令市・中核市を除く）に対し、その経費の一部について補助を行う。 【事業実施状況】（令和6年6月末時点の事業の進捗状況を記載） 1 市町村で実施予定 【令和5年度事業実績】（令和5年度も事業実施した場合は記載） 1 市町村で事業化済み
予算額 ※予算がある場合は 細々事業単位	令和6年度予算額 582,000 千円の一部
課題等	（事業実施上の課題等があれば記載） ・実施市町村が少ないため、市町村に対して事業周知を進める必要がある。
会議での補足説明	有 ・ 無 （どちらかに○をしてください）

※ 参考資料があれば添付してください。

医療的ケア児等支援関連事業調査票

No.12

○ 医療的ケア児等支援関連事業について、令和6年度の貴課所管事業の内容等について、各項目に沿って回答をお願いします。（事業が複数ある場合には、事業ごとに調査票を別にして記載してください）

事業所管課 グループ 電話番号	障害福祉課 地域生活支援グループ 電話（内線）4713
事業名 ※予算がある場合は 細々事業名	（新規事業または一部新規事業はその旨を記載） 医療型短期入所事業所開設促進事業費
事業内容	【令和6年度事業内容】（令和6年度の事業内容を簡潔に記載） 医療型短期入所事業所の開設を支援し、医療型ケアを必要とする重症心身障がい児者等が在宅で安心した生活を送れるよう支援するため、医療機関や介護老人保健施設による医療型短期入所事業所の開設支援を行う。 【事業実施状況】（令和6年6月末時点の事業の進捗状況を記載） 今年度は、過年度から開設に前向きであった県域の医療機関と老人介護施設がそれぞれ1事業所ずつ指定を受ける見込み。また、新規開設講習は、厚木市と藤沢市で開催する予定。 【令和5年度事業実績】（令和5年度も事業実施した場合は記載） 茅ヶ崎市内の医療機関1事業所が指定を受けた。
予算額 ※予算がある場合は 細々事業単位	令和6年度予算額 6,660 千円
課題等	（事業実施上の課題等があれば記載） 指定申請に向けて法人内でコンセンサスを得る過程が複雑であることや、定款変更等、必要な手続や調整に時間を要することが多い。
会議での補足説明	有 ・ 無 （どちらかに○をしてください）

※ 参考資料があれば添付してください。

医療的ケア児等支援関連事業調査票

No.13

○ 医療的ケア児等支援関連事業について、令和6年度の貴課所管事業の内容等について、各項目に沿って回答をお願いします。（事業が複数ある場合には、事業ごとに調査票を別にして記載してください）

事業所管課 グループ 電話番号	障害福祉課 地域生活支援グループ 電話（内線）4713
事業名 ※予算がある場合は 細々事業名	（新規事業または一部新規事業はその旨を記載） 障害児等メディカルショートステイ運営事業費
事業内容	【令和6年度事業内容】（令和6年度の事業内容を簡潔に記載） 医療的ケアを必要とする在宅の重症心身障害児等とその介護を担う家族等が、地域で安心して生活するため、小児科病床を有する県所管域の中核的な病院の協力を得て、短期入院（メディカルショートステイ）により対象児等の一時的な生活の場を確保する。 【事業実施状況】（令和6年6月末時点の事業の進捗状況を記載） 利用登録者：27名 利用申込者：22名 協力医療機関10病院で稼働している。 【令和5年度事業実績】（令和5年度も事業実施した場合は記載） 利用登録者：5名 利用申込者：4名 令和6年1月末に事業を開始して以降、2月に2名、3月に3名の登録が完了した。また、年度内に4名からの利用申込があり、2名が3月中に、ほか2名が4月に利用した。
予算額 ※予算がある場合は 細々事業単位	令和6年度予算額 33,175千円
課題等	（事業実施上の課題等があれば記載） ・病院ごとに受入条件があることで、利用可能な年齢や医療的ケアが限られている。
会議での補足説明	有 ・ 無 （どちらかに○をしてください）

※ 参考資料があれば添付してください。

医療的ケア児等支援関連事業調査票

No.14

○ 医療的ケア児等支援関連事業について、令和6年度の貴課所管事業の内容等について、各項目に沿って回答をお願いします。（事業が複数ある場合には、事業ごとに調査票を別にして記載してください）

事業所管課 グループ 電話番号	障害福祉課 地域生活支援グループ 電話 4721（内線）
事業名 ※予算がある場合は 細々事業名	（新規事業または一部新規事業はその旨を記載） 喀痰吸引等研修事業費
事業内容	【令和6年度事業内容】（令和6年度の事業内容を簡潔に記載） 医療的ケアが必要な重度の障がい児者の介護に携わる者に対し、特定の利用者に対する喀痰吸引等を可能にする研修（第3号研修）を実施することにより、適正に医療的ケアを実施できる介護・福祉人材を養成する。 【事業実施状況】（令和6年6月末時点の事業の進捗状況を記載） 通常型と難病特化型の2種類の研修を実施。 なお、現時点での研修修了者数は未把握。 また、指導看護師の謝礼金を107件支給している。 【令和5年度事業実績】（令和5年度も事業実施した場合は記載） 通常型と難病特化型の2種類の研修を実施。合計191名が研修を受講した。 また、指導看護師の謝礼金を832件支給した。
予算額 ※予算がある場合は 細々事業単位	令和6年度予算額 12,759 千円
課題等	（事業実施上の課題等があれば記載） 民間登録研修機関における研修受入体制が不十分であるため、県が一定数の研修修了者を養成する役割を果たしているが、今後は、民間登録研修機関での養成人数の拡大が課題。
会議での補足説明	有 ・ ☒ （どちらかに○をしてください）

※ 参考資料があれば添付してください。

医療的ケア児等支援関連事業調査票

No.15

- 医療的ケア児等支援関連事業について、令和6年度の貴課所管事業の内容等について、各項目に沿って回答をお願いします。（事業が複数ある場合には、事業ごとに調査票を別にして記載してください）

事業所管課 グループ 電話番号	障害サービス課 福祉施設グループ 電話（内線 5032）		
事業名 ※予算がある場合は 細々事業名	（新規事業または一部新規事業はその旨を記載） 重症心身障害児者等支援体制検討事業費【新規】		
事業内容	【令和6年度事業内容】（令和6年度の事業内容を簡潔に記載） 外部有識者等による検討会を立ち上げ、重症心身障害児者や医療的ケアを必要とする方の地域生活を支えるために必要な支援体制を検討する。 特に唯一重心施設のない湘南東部障害保健福祉圏域において、どのような障害があってもその方が望む暮らしを実現できるよう、この地域に入所施設ではなく、地域に溶け込んだグループホームでの暮らしを作るために必要な検討を行う。 【事業実施状況】（令和6年6月末時点の事業の進捗状況を記載） 令和6年7月1日、第1回検討会を実施。 【令和5年度事業実績】（令和5年度も事業実施した場合は記載） 令和6年度からの新規事業		
予算額 ※予算がある場合は 細々事業単位	令和6年度予算額 1,500 千円		
課題等	（事業実施上の課題等があれば記載）		
会議での補足説明	有	・	無
（どちらかに○をしてください）			

※ 参考資料があれば添付してください。

医療的ケア児等支援関連事業調査票

No.16

- 医療的ケア児等支援関連事業について、令和6年度の貴課所管事業の内容等について、各項目に沿って回答をお願いします。（事業が複数ある場合には、事業ごとに調査票を別にして記載してください）

事業所管課 グループ 電話番号	障害サービス課 福祉施設グループ 電話（内線 5032）
事業名 ※予算がある場合は 細々事業名	（新規事業または一部新規事業はその旨を記載） 重度重複障害者等支援看護師養成研修事業
事業内容	【令和6年度事業内容】（令和6年度の事業内容を簡潔に記載） 医療的ケアが必要な重度重複障害者等の支援ニーズに対応するため、研修等を通じて専門的な技術を持つ看護師の養成、人材の定着を図る。 【事業実施状況】（令和6年6月末時点の事業の進捗状況を記載） 令和6年8月21日から演習、実習を含めた計11日間のプログラムでの研修を実施予定。 【令和5年度事業実績】（令和5年度も事業実施した場合は記載） ・専門看護師養成研修修了者：23名 ・普及啓発研修受講者：69名（気管カニューレ交換と緊急時対応） 611名（看護学生対象研修）
予算額 ※予算がある場合は 細々事業単位	令和6年度予算額 8,003 千円
課題等	（事業実施上の課題等があれば記載）
会議での補足説明	有 ・ 無 （どちらかに○をしてください）

※ 参考資料があれば添付してください。

医療的ケア児等支援関連事業調査票

No.17

○ 医療的ケア児等支援関連事業について、令和6年度の貴課所管事業の内容等について、各項目に沿って回答をお願いします。（事業が複数ある場合には、事業ごとに調査票を別にして記載してください）

事業所管課 グループ 電話番号	障害サービス課 福祉施設グループ 電話（内線）5032
事業名 ※予算がある場合は 細々事業名	（新規事業または一部新規事業はその旨を記載） 障害者地域生活支援関連事業費補助（左記細々事業の中の障害者地域生活サポート事業および障害者グループホーム運営事業）
事業内容	【令和6年度事業内容】（令和6年度の事業内容を簡潔に記載） 【障害者地域生活サポート事業】 ・短期入所利用促進事業 （短期入所事業所で重症心身障がい児者等の医療的ケアが必要な障がい児者の支援を行った場合に市町村と協調して補助） ・医療的ケア児支援事業 （医療的ケアを必要とする方に支援を行った場合に市町村と協調して補助。生活介護、自立訓練、就労移行支援、終了継続支援、児童発達支援、放課後等デイサービスが対象） 【障害者グループホーム運営事業】 ・医療的ケア支援事業 （経管栄養や吸引等の医療的ケアを日常的に必要とする方に対して支援を行った場合に市町村と協調して補助） 【事業実施状況】（令和6年6月末時点の事業の進捗状況を記載） 事業の取りまとめを行っている障害福祉課において、各市町村に対し市町村障害者福祉事業推進補助金要望計画書の提出を求めている。 【令和5年度事業実績】（令和5年度も事業実施した場合は記載） 障害者地域生活サポート事業及び障害者グループホーム運営事業を実施し、医療的ケアを必要とする方への支援について、市町村と協同して補助を行った。
予算額 ※予算がある場合は 細々事業単位	令和6年度予算額 391,803 千円
課題等	（事業実施上の課題等があれば記載）
会議での補足説明	有 ・ ☒ （どちらかに○をしてください）

※ 参考資料があれば添付してください。

医療的ケア児等支援関連事業調査票

No.18

- 医療的ケア児等支援関連事業について、令和6年度の貴課所管事業の内容等について、各項目に沿って回答をお願いします。（事業が複数ある場合には、事業ごとに調査票を別にして記載してください）

事業所管課 グループ 電話番号	障害サービス課 福祉施設グループ 電話（内線）5032
事業名 ※予算がある場合は 細々事業名	（新規事業または一部新規事業はその旨を記載） 地域生活移行チャレンジ事業費補助
事業内容	【令和6年度事業内容】（令和6年度の事業内容を簡潔に記載） 各障害保健福祉圏域単位で地域移行の推進を担う「かながわ地域生活移行エキスパート」の働きかけにより、重度障害者等が障害者支援施設からグループホームに意向した場合であって、職員を加配した場合に補助する。また、各施設に配置された「かながわ地域生活移行スペシャリスト」の支援により、施設外の日中活動へ参加した場合に送迎に関する費用を補助する。 【事業実施状況】（令和6年6月末時点の事業の進捗状況を記載） かながわ地域生活移行スペシャリスト配置施設が11施設であり、同エキスパートは1圏域の配置となっている。スペシャリストエキスパート配置を促進すべく、研修を実施し、補助の活用を周知した。 【令和5年度事業実績】（令和5年度も事業実施した場合は記載） スペシャリストエキスパート配置施設における地域生活移行については、取組みを始めたばかりであるため、地域生活移行チャレンジ補助の実績はなかった。
予算・決算額 ※予算がある場合は 細々事業単位	令和6年度予算額 21,502 千円
課題等	（事業実施上の課題等があれば記載）
会議での補足説明	有 ・ (無) （どちらかに○をしてください）

※ 参考資料があれば添付してください。

医療的ケア児等支援関連事業調査票

No.19

○ 医療的ケア児等支援関連事業について、令和6年度の貴課所管事業の内容等について、各項目に沿って回答をお願いします。（事業が複数ある場合には、事業ごとに調査票を別にして記載してください）

事業所管課 グループ 電話番号	医療企画課 地域包括ケアグループ 電話（内線）4865
事業名 ※予算がある場合は 細々事業名	（新規事業または一部新規事業はその旨を記載） 小児等在宅医療連携拠点事業費
事業内容	【令和6年度事業内容】（令和6年度の事業内容を簡潔に記載） ○こども医療センター委託事業 ・支援者向けの情報提供・相談窓口の設置 ・医師、看護師、福祉職向けの医療ケア研修会等の実施 ・小児在宅患者の実態調査 ・小児在宅療養に関するサイト運営（おひさま） ○川崎市への補助事業 ・小児に対する在宅支援や医療・福祉等の関係機関間の連携体制構築に向けたモデル事業実施に係る経費への補助（川崎市への補助事業） ○医療的ケア児登録フォーム事業 ・全国的にも課題となっている医療的ケア児の実態を把握し、医療や保育、教育、災害時の支援につなげていくため、登録フォーム事業を実施 【令和6年度事業実施状況】（令和6年6月末時点の事業の進捗状況を記載） ○こども医療センター委託事業 令和6年4月26日付にて委託契約を結び、医療的ケア児をはじめとした小児等の在宅医療を支える体制構築を推進している。 ○川崎市への補助事業 令和6年4月1日付にて交付決定通知書を発出し、当該市内における医療的ケア児の在宅医療・福祉等の総合的な相談支援や関係機関の連携体制構築に向け推進している。 ○医療的ケア児登録フォーム事業 ・登録件数：37件（令和6年6月30日現在）

	【令和5年度事業実績】（令和5年度も事業実施した場合は記載） ○こども医療センター委託事業 ・支援者向けの相談窓口への相談件数：1,330 件 ・医師、看護師、福祉職向けの医療ケア研修会計3回実施（計161名参加） ・小児在宅患者の実態調査（38施設回答） ・小児在宅療養に関するサイト運営（おひさま）継続 ○川崎市への補助事業 ・医療・在宅支援機関連携会議開催：4回 ・在宅生活支援機関連携会議開催：2回 ・医療的ケア児の災害時支援あり方検討会議開催：12回 ○医療的ケア児登録フォーム事業 ・登録件数：26件（令和6年3月31日現在）
予算額	令和6年度予算額
※予算がある場合は 細々事業単位	19,526 千円
課題等	（事業実施上の課題等があれば記載） これまで主要な小児科病院を中心に医療分野への周知だけとなっていたため、今後は、福祉・教育など他分野への周知を実施し、登録促進を図り、多面的なサポート体制の構築に向けて取り組む。
会議での補足説明	有 ・ 無 （どちらかに○をしてください）

※ 参考資料があれば添付してください。

医療的ケア児等支援関連事業調査票

No.20

- 医療的ケア児等支援関連事業について、令和6年度の貴課所管事業の内容等について、各項目に沿って回答をお願いします。（事業が複数ある場合には、事業ごとに調査票を別にして記載してください）

事業所管課 グループ 電話番号	健康増進課 母子保健グループ 電話（内線 4786）										
事業名 ※予算がある場合は細々事業名	（新規事業または一部新規事業はその旨を記載） 低出生体重児育児支援事業費										
事業内容	【令和6年度事業内容】（令和6年度の事業内容を簡潔に記載） 低出生体重児を育児する保護者を支援するため、「かながわりトルベビーハンドブック」の配付を行う。また新たに市町村の保健師等に対する支援者研修の実施、及び低出生体重児の理解に向けた普及啓発を行う。 【事業実施状況】（令和6年6月末時点の事業の進捗状況を記載） ○NICU・GCUのある医療機関、市町村母子保健担当課への 「かながわりトルベビーハンドブック」の配布状況調査の実施 ○かながわりトルベビーハンドブックの増刷、配布 ○低出生体重児相談支援者研修 9月～10月頃開催で調整中 ○世界早産 児デー（11/17）の取組 ・パープルライトアップ県庁 日時：令和5年11月17日頃 場所：神奈川県庁本庁舎 ・ちいさな いのちの写真展 神奈川県立こども医療センターと現在日程等調整中 【令和5年度事業実績】（令和5年度も事業実施した場合は記載） ○かながわりトルベビーハンドブック ・令和5年9月1日から配布を開始 ・配布場所：①NICU・GCUのある医療機関 ②市町村母子保健担当課 ※ホームページからのダウンロードも可能 ・配布数： N I C U / G C U のある <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 60%;">医療機関（29か所）</td> <td style="text-align: right;">1,560冊</td> </tr> <tr> <td>市町村母子保健担当課</td> <td style="text-align: right;">3,410冊</td> </tr> <tr> <td>保健福祉事務所・センター</td> <td style="text-align: right;">40冊</td> </tr> <tr> <td>医師会等（3か所）</td> <td style="text-align: right;">50冊</td> </tr> <tr> <td style="border-top: 1px solid black;">合計</td> <td style="text-align: right; border-top: 1px solid black;">5,060冊</td> </tr> </table> ○低出生体重児相談支援者研修 ・目的：地域での支援の中心である市町村の保健師等が、低出生体重児とその保護者の状況を理解し、必要な支援について学ぶことにより、地域で生活する低出生体重児とその保護者のニーズに寄り添った支援に繋げる ・日時：令和5年10月30日（月）9時～12時 ・開催方法：オンライン開催	医療機関（29か所）	1,560冊	市町村母子保健担当課	3,410冊	保健福祉事務所・センター	40冊	医師会等（3か所）	50冊	合計	5,060冊
医療機関（29か所）	1,560冊										
市町村母子保健担当課	3,410冊										
保健福祉事務所・センター	40冊										
医師会等（3か所）	50冊										
合計	5,060冊										

	・対象：県内行政機関、医療機関等に従事する保健師、助産師、看護師 等 その他母子保健事業に従事する者で所属長が認める者 ・内容 <table border="1" data-bbox="363 282 1474 797"> <thead> <tr> <th data-bbox="363 282 987 383">【テーマ】</th><th data-bbox="987 282 1474 383">【講師】</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="363 383 987 483">「低出生体重児の成長発達とその支援」</td><td data-bbox="987 383 1474 483">神奈川県立こども医療センター 新生児科 豊島 勝昭 氏</td></tr> <tr> <td data-bbox="363 483 987 584">「370g の出産と子育て」</td><td data-bbox="987 483 1474 584">かながわりトルベビーサークル p e n a 坂上 彩 氏</td></tr> <tr> <td data-bbox="363 584 987 696">「障がいと健常の狭間？極低出生体重児の 15 年」</td><td data-bbox="987 584 1474 696">一般社団法人 未熟児家族支援・がんばりっこ 林 香 氏</td></tr> <tr> <td data-bbox="363 696 987 797">保健師の立場から～かながわりトルベビーハ ンドブックの作成を通して伝えたいこと～</td><td data-bbox="987 696 1474 797">健康増進課 副課長 小野 聡枝 氏</td></tr> </tbody> </table> ○世界早産 児デー（11/17）の取組 ・パープルライトアップ県庁 日時：令和 5 年11月17日（金）17時～19時 場所：神奈川県庁本庁舎 ・ちいさな いのちの写真展 展示場所：神奈川県庁 新庁舎 2 階 展示日 ：令和 5 年11月16日～17日・20～22日・24日 展示場所：神奈川県立こども医療センター 渡り廊下 展示日 ：令和 5 年11月 6 日～15日 オンライン開催（HP掲載）11月	【テーマ】	【講師】	「低出生体重児の成長発達とその支援」	神奈川県立こども医療センター 新生児科 豊島 勝昭 氏	「370g の出産と子育て」	かながわりトルベビーサークル p e n a 坂上 彩 氏	「障がいと健常の狭間？極低出生体重児の 15 年」	一般社団法人 未熟児家族支援・がんばりっこ 林 香 氏	保健師の立場から～かながわりトルベビーハ ンドブックの作成を通して伝えたいこと～	健康増進課 副課長 小野 聡枝 氏
【テーマ】	【講師】										
「低出生体重児の成長発達とその支援」	神奈川県立こども医療センター 新生児科 豊島 勝昭 氏										
「370g の出産と子育て」	かながわりトルベビーサークル p e n a 坂上 彩 氏										
「障がいと健常の狭間？極低出生体重児の 15 年」	一般社団法人 未熟児家族支援・がんばりっこ 林 香 氏										
保健師の立場から～かながわりトルベビーハ ンドブックの作成を通して伝えたいこと～	健康増進課 副課長 小野 聡枝 氏										
予算額 ※予算がある場 合は細々事業単 位	<table border="1" data-bbox="336 1205 1482 1397"> <tr> <td data-bbox="336 1205 1482 1267" style="text-align: center;">令和 6 年度予算額</td></tr> <tr> <td data-bbox="336 1267 1482 1397" style="text-align: center;">1, 114 千円</td></tr> </table>	令和 6 年度予算額	1, 114 千円								
令和 6 年度予算額											
1, 114 千円											
課題等	（事業実施上の課題等があれば記載） ・かながわりトルベビーハンドブックの配布後の活用状況の把握、評価が必要。										
会議での補足 説明	有 ・ 無 （どちらかに○をしてください）										

※ 参考資料があれば添付してください。

医療的ケア児等支援関連事業調査票

No.21

○ 医療的ケア児等支援関連事業について、令和6年度の貴課所管事業の内容等について、各項目に沿って回答をお願いします。（事業が複数ある場合には、事業ごとに調査票を別にして記載してください）

事業所管課 グループ 電話番号	健康増進課 母子保健グループ 電話（内線 4786）
事業名 ※予算がある場合は 細々事業名	（新規事業または一部新規事業はその旨を記載） 長期療養児支援事業費
事業内容	【令和6年度事業内容】（令和6年度の事業内容を簡潔に記載） 長期療養が必要な乳幼児等及び保護者が、地域で安心して生活できる療育環境を整えるため、保健福祉事務所において、相談支援・集団指導・養育困難事例検討会などを実施するとともに、養育経験者等によるピアカウンセリング及びきょうだい児支援等を実施する。 【事業実施状況】（令和6年6月末時点の事業の進捗状況を記載） ○相談支援事業（事業実施場所、相談受付方法、相談受付時間 等） （1）療育相談指導 ・ 事業実施場所：各保健福祉事務所 ・ 相談受付方法：電話、面接 ・ 相談受付時間：開庁日の8時30分～17時15分 （2）相談支援（ピアカウンセリング） ・ 事業実施場所：横浜こどもホスピス～うみとそらのおうち ・ 相談受付方法：対面、電話、オンライン、メールなどにより 予約制で相談対応 ・ 事業実施期間：令和6年4月1日（月）～令和7年3月31日（土） ○ 相互交流会 実施日 ：令和6年8月4日（日）10：00～12：30/13：30～16：00 対象者 ：県内に居住する長期療養児及びその家族等 実施内容：ワークショップ(工作等)、音楽や遊びを通じた交流、 療育経験者等による相談会等 実施場所：横浜こどもホスピス～うみとそらのおうち ○ きょうだい児支援 実施日 ：【1回目】令和6年9月16日（月・祝）10：00～11：00 【2回目】令和6年9月22日（日） 9：30～16：00 対象者 ：県内に居住長期療養児のきょうだい児 実施内容：アクティビティやワークショップ(工作等)等 実施方法：【1回目】ZOOMを活用したオンライン交流会 【2回目】近郊の山や海を活用したデイキャンプ 【令和5年度事業実績】（令和5年度も事業実施した場合は記載） ○療育相談指導（保健福祉事務所における相談支援） ・ 令和5年4月～令和6年3月の間、相談支援事業として、各保健福祉事務所等において医師、保健師等が療育相談指導を実施 ＜相談件数＞

	訪問相談 実人数 130 人 延べ人数 323 人 専門相談 実人数 13 人 延べ人数 14 人 電話・面接相談等 実人数 1,209 人 延べ人数 3,072 人 ・さらに各地域で、小児慢性特定疾病児童等の養育経験者によるピアカウンセリングや講演会を実施し（計 32 回）、延べ 439 人が参加。 ○令和 4 年度から「横浜こどもホスピスプロジェクト」へ委託し、原則、神奈川県内(政令市・中核市以外)に居住する長期療養児の家族等を対象に「ピアサポート」「相互交流会」「きょうだい児支援」を実施。 <ピアサポート> 目的：長期療養児の養育経験者等が、日常生活や学校生活を送る上での相談や助言を行い、小児慢性特定疾病児童等の家族の不安の解消を図る 内容：予約制で対面、電話、オンラインで実施。 相談件数：実数 8 7 件 <相互交流会> 目的：長期療養児及びその家族が相互に交流することで、コミュニケーション能力の向上、情報交換及び社会性の涵養を図るとともに不安や精神的な負担の軽減を図る 内容：「うみとそらのおうちで小さな交流会～みんなで遊んでつながろう～」 ファミリーコンサート、お庭でシャボン玉、のんびりカフェ 実施日：令和 5 年 11 月 5 日（日） 参加者：午前：5 家族（大人 8 名子ども 9 名） 午後：3 家族（大人 5 名子ども 6 名） <きょうだい児支援> 目的：長期療養児を抱える家族においては、同児の養育を中心とした生活を送ることが多く、そのことにより同児のきょうだい児に精神的な負担が生じる場合がある。そこで、きょうだい児等を対象にした交流会等を開催し、精神的な負担を軽減することで、健やかな成長を支援する。 内容：「オンラン交流会&わくわくデイキャンプ」 オンライン（自己紹介、ゲーム、コミュニケーション） デイキャンプ（海辺、磯遊び） 実施日：令和 5 年 9 月 18 日（月・祝） 参加者 5 名 （オンライン交流会） 9 月 24 日（日） 参加者 8 名 （デイキャンプ） 年齢内訳（12 歳 1 名・10 歳 1 名・9 歳 1 名・8 歳 3 名 7 歳 1 名・6 歳 1 名） 居住地内訳（横浜市 6 名・県域 2 名）
予算額	令和 6 年度予算額
※予算がある場合は 細々事業単位	1,994 千円
課題等	（事業実施上の課題等があれば記載） ・医療的ケア児支援センターと保健福祉事務所との連携・調整 ・対象者に対する事業の周知
会議での補足説明	有 無 （どちらかに○をしてください）



お気軽に
ご相談ください！

日常生活のなかでの
悩みや不安に寄り添います



ピアサポート

小児慢性特定疾病などで長期療養するお子さんやご家族の健やかな生活を支援するため、
病気を持った子どもの養育経験者等による相談を受けています。

◆ 対象：神奈川県内にお住いの小児慢性特定疾病のお子さんご家族*

◆ 相談方法：対面 / オンライン / 電話（事前予約制）

◆ 予約方法：ホームページお問合せフォーム / 電話

◆ 相談場所：横浜こどもホスピス～うみとそらのおうち（横浜市金沢区六浦東1-49-5）

◆ 相談費用：無料

きょうだい交流イベント

オンライン交流会＆わくわくデイキャンプ

- ・対象：長期療養児の小学生のきょうだい（定員20人）
- ・日にち：
9/16（月祝）オンライン交流会
9/22（日）逗子近郊の山や海（デイキャンプ）
- ・参加費：無料

相互交流会

うみとそらのおうちの小さな交流会 みんなで遊んでつながろう

- ・対象：長期療養児（乳幼児・児童）とその家族（各回の定員25人）
- ・日にち：8/4（日）（午前/午後の二部制）
- ・場所：横浜こどもホスピス～うみとそらのおうち
- ・参加費：無料

*神奈川県内にお住いの横浜市・川崎市・横浜青葉区・相模原市以外の方が優先です。
プログラムの詳細は当団体のホームページをご覧ください

お問い合わせ

認定NPO法人 横浜こどもホスピスプロジェクト

〒236-0037 横浜市金沢区六浦東1-49-5

☎ 045-353-3153

<https://childrenshospice.yokohama>



横浜こどもホスピス～うみとそらのうちの小さな交流会

～みんなであそんでつながろう～

※雨天決行

●開催日 8月4日(日) 午前の部 10:00～12:30
午後の部 13:30～16:00

いろんなおともだちがあつまって、こどもも大人もいっしょに思いっきり遊ぶ1日(へ♪
五感をいっぱい使いながら、好きな色や、好きな音、好きな遊びをみつけてみよう。

●開催場所:横浜こどもホスピス～うみとそらのうち

〒236-0037 横浜市金沢区六浦東1-49-5 ※駐車場あり

●対象:長期療養児(乳幼児・児童)とご家族(きょうだいさん大歓迎!!)

●参加人数:各回6家族 25名程度 ※午前、午後入れ替え制

●参加費:無料

●服装:動きやすい服装・不織布マスク

●持ち物:上履きまたはスリッパ・飲みもの・タオル・各自必要なもの

※酸素の配管はありません。使用している医療機器がある方はご持参ください。

【スケジュール】※受付は10分前から

10:00/13:30 集合

はじめましての自己紹介

アイスブレイク～音で遊ぼう～

11:00/14:30

みんなで遊んでつながる

・WizeFloorGoで遊ぼう

・ブランコ&トランポリン遊び

・うみそらカフェ

12:30/16:00 解散

●申込:右記 QR コードよりお申込み下さい。▶▶▶ 簡単申し込みはこちら

※申込先着順・申込多数の場合は、県域(横浜市・川崎市・相模原市・横浜質市以外)の方優先

※申込締め切りは、7月28日(日)まで 申込後、数日以内にご連絡させていただきます。

※QRコードからの申込が難しい方は、event@ykh.jp宛「8/4イベント申込希望」とご記入いただきご連絡下さい。

※体調不良などでキャンセルされる場合は、お早めにご連絡下さい。



※申込は、6月15日より

～感染対策について～

・当日は、検温と不織布マスク着用にご協力ください。

・参加するご家族または同居するご家族の中に発熱や体調不良の方がいらっしゃる場合はご参加できません。その際は、わかり次第ご連絡ください。

WizeFloor ってなに? プロジェクターから
投影された映像に触れることで感覚遊び
や友達とのゲームを楽しめるよ。



モグモグ、ごっくんが苦手なお友達も、
みんなで一緒にいただきます。
うみそらカフェにスナック都ろ美がやってくるよ。



YKH OJAZA CHILDREN'S
HOSTICE PROJECT

【お問合せ】

認定 NPO 法人横浜こどもホスピスプロジェクト tel 045-353-3153 mail event@ykh.jp 担当:本多



2024 きょうだい交流イベント

きょうだいのみんなが主役になって思いっきり遊ぶイベント



オンライン交流会& わくわくデイキャンプ

1回目 9/16

2回目 9/22

参加無料

- 開催日 1回目 9月16日(月・祝)10:00~11:00 ※オンライン交流会
2回目 9月22日(日)9:30~16:00 ※外で遊ぶデイキャンプ

●対象:小児慢性特定疾病のある子どものきょうだい(小学生)

●参加人数:20名程度

●参加費:無料

●申込:右記 QR コードよりお申込み下さい。▶▶▶ 簡単申し込みはこちら

※申込締切 9月8日(日)17時まで/定員に達し次第、申込受付終了

※申込先着順・申込多数の場合は、県域(横浜市・川崎市・相模原市・横浜買市以外)の方優先

※申込後、担当者より参加確定の有無に関してご連絡させていただきます。

※QRコードからの申込が難しい方は、event@ykh.jp宛

「きょうだい交流イベント申込希望」とご記入いただきご連絡下さい。

※1日のみの参加もできます。

※申込は7/15から



●9月16日 ZOOMでのオンライン交流会

～詳細～「みんなの紹介・クイズやゲームでみんなで遊んで仲良くなろう」

※ご自宅のWi-Fi環境で、PCまたはタブレット・スマホなどにて参加いただく形です。

●9月24日 わくわくデイキャンプ@逗子・葉山の里山&海岸

※この日のみの参加も大歓迎!!

～詳細～

開催場所 逗子・葉山の里山&海岸

集合/解散 9:30 京浜急行逗子線 逗子・葉山駅南口改札口

⇒ 15:30 京浜急行逗子線 逗子・葉山駅南口改札口

服装 動きやすくても汚れてもよい服、動きやすい運動靴、帽子など

持ち物 参加確定の方に、詳細をご案内させていただきます。

その他 小雨決行/雨天時は室内活動に変更して開催

荒天時は、開催を延期またはオンラインに内容を変更し開催

【スケジュール】

9:30 集合@逗子・葉山駅南口改札口

10:00 バスで移動・トイレ&着替え

10:30 フィールド探検

12:00 昼食

13:00 のんびり遊ぶ&クラフト etc

15:00 着替え ※現地解散

15:30 駅解散@逗子・葉山駅南口改札口



【お問合せ】

認定 NPO 法人横浜こどもホスピスプロジェクト tell 045-353-3153 mail event@ykh.jp 担当:本多

医療的ケア児等支援関連事業調査票

No.22

○ 医療的ケア児等支援関連事業について、令和6年度の貴課所管事業の内容等について、各項目に沿って回答をお願いします。（事業が複数ある場合には、事業ごとに調査票を別にして記載してください）

事業所管課 グループ 電話番号	雇用労政課 労政グループ 電話（5746）
事業名 ※予算がある場合は 細々事業名	（新規事業または一部新規事業はその旨を記載） 労働相談等事業費
事業内容	【令和6年度事業内容】（令和6年度の事業内容を簡潔に記載） ・ かながわ労働センター本所及び支所（川崎・県央・湘南）において、労働者や事業主向けの電話や面談、オンラインによる労働相談を実施し、センター職員が、問題の解決や労使紛争の防止に向けた助言を行う。（出張相談も実施） ・ また、弁護士による相談や、女性や外国人向け、日曜・夜間の相談を実施するほか、街頭での相談会も開催する。 【事業実施状況】（令和6年6月末時点の事業の進捗状況を記載） 1,948件（令和6年5月末までの集計） 【令和5年度事業実績】（令和5年度も事業実施した場合は記載） 11,472件
予算額 ※予算がある場合は 細々事業単位	令和6年度予算額 12,366千円
課題等	（事業実施上の課題等があれば記載）
会議での補足説明	有 ・ 無 （どちらかに○をしてください）

※ 参考資料があれば添付してください。

医療的ケア児等支援関連事業調査票

No.23

○ 医療的ケア児等支援関連事業について、令和6年度の貴課所管事業の内容等について、各項目に沿って回答をお願いします。（事業が複数ある場合には、事業ごとに調査票を別にして記載してください）

事業所管課 グループ 電話番号	雇用労政課 労政グループ 電話（5746）
事業名 ※予算がある場合は 細々事業名	（新規事業または一部新規事業はその旨を記載） 働き方改革推進事業費
事業内容	【令和6年度事業内容】（令和6年度の事業内容を簡潔に記載） ・ 仕事と家庭の両立を希望する労働者等を対象とした「両立応援カウンセリング」を、かながわ労働センターで実施する。（対面（センター本所・川崎）及びオンライン） ・ 仕事と育児の両立などをテーマに、セミナーを実施する。 【事業実施状況】（令和6年6月末時点の事業の進捗状況を記載） カウンセリング 17件（5月末時点） セミナー 未実施 【令和5年度事業実績】（令和5年度も事業実施した場合は記載） カウンセリング 89件 セミナー 2回実施（参加者数 44名）
予算額 ※予算がある場合は 細々事業単位	令和6年度予算額 14,876（うち1,983）千円
課題等	（事業実施上の課題等があれば記載）
会議での補足説明	有 ・ 無 （どちらかに○をしてください）

※ 参考資料があれば添付してください。

医療的ケア児等支援関連事業調査票

No.24

○ 医療的ケア児等支援関連事業について、令和6年度の貴課所管事業の内容等について、各項目に沿って回答をお願いします。（事業が複数ある場合には、事業ごとに調査票を別にして記載してください）

事業所管課 グループ 電話番号	雇用労政課 労政グループ 電話（内線 5741）
事業名 ※予算がある場合は 細々事業名	（新規事業または一部新規事業はその旨を記載） ①仕事と育児の両立支援環境整備促進事業【新規】 ②仕事と介護の両立支援環境整備促進事業【新規】
事業内容	【令和6年度事業内容】（令和6年度の事業内容を簡潔に記載） ・ 仕事と育児を両立できる職場環境の整備や、男性の育児休業取得促進に取り組む県内中小企業を対象に、奨励金を交付する。 ・ 仕事と介護を両立できる職場環境の整備に取り組む県内中小企業を対象に、奨励金を交付する。 【事業実施状況】（令和6年6月末時点の事業の進捗状況を記載） ・ 仕事と育児の両立コース 申請件数4件 ・ 仕事と介護の両立コース 申請件数3件 【令和5年度事業実績】（令和5年度も事業実施した場合は記載）
予算額 ※予算がある場合は 細々事業単位	令和6年度予算額 177,600 千円
課題等	（事業実施上の課題等があれば記載）
会議での補足説明	有 ・ 無 （どちらかに○をしてください）

※ 参考資料があれば添付してください。

医療的ケア児等支援関連事業調査票

No.25

- 医療的ケア児等支援関連事業について、令和6年度の貴課所管事業の内容等について、各項目に沿って回答をお願いします。（事業が複数ある場合には、事業ごとに調査票を別にして記載してください）

事業所管課 グループ 電話番号	子ども教育支援課 調整グループ 電話（内線）8228
事業名 ※予算がある場合は 細々事業名	（新規事業または一部新規事業はその旨を記載） 教育支援体制整備事業費補助金（切れ目ない支援体制整備充実事業）事務
事業内容	【令和6年度事業内容】（令和6年度の事業内容を簡潔に記載） 県内16市町が補助金を活用して、医療的ケアが必要な児童・生徒の支援を行うために看護師等を配置する事業を計画している。 （横浜市、川崎市、相模原市、横須賀市、平塚市、藤沢市、小田原市、茅ヶ崎市、逗子市、秦野市、厚木市、大和市、海老名市、座間市、二宮町、愛川町） 【令和5年度からの変更内容】（事業内容の変更がある場合は記載） 【令和5年度事業実績】 県内15市町が補助金を活用して、医療的ケア看護職員配置事業を実施。 （横浜市、川崎市、相模原市、横須賀市、平塚市、藤沢市、小田原市、茅ヶ崎市、逗子市、秦野市、厚木市、大和市、座間市、南足柄市、大井町）
予算額 ※予算がある場合は 細々事業単位	令和6年度予算額 0千円
課題等	（事業実施上の課題等があれば記載）
会議での補足説明	有 ・ (無) （どちらかに○をしてください）

※ 参考資料があれば添付してください。

医療的ケア児等支援関連事業調査票

No.26

- 医療的ケア児等支援関連事業について、令和6年度の貴課所管事業の内容等について、各項目に沿って回答をお願いします。（事業が複数ある場合には、事業ごとに調査票を別にして記載してください）

事業所管課 グループ 電話番号	特別支援教育課 教育指導グループ 電話（内線8277）
事業名 ※予算がある場合は 細々事業名	（新規事業または一部新規事業はその旨を記載） 医療的ケア支援体制整備事業費
事業内容	【令和6年度事業内容】（令和6年度の事業内容を簡潔に記載） ・看護師の増員配置 令和6年度2名増員 72名⇒74名 ・医療的ケア児通学支援 80名分の予算で実施 【事業実施状況】（令和6年6月末時点の事業の進捗状況を記載） ・看護師 68名（6名欠員） ・医療的ケア児通学支援 福祉車両を40名が利用（5月末調査時点） 【令和5年度事業実績】（令和5年度も事業実施した場合は記載） ・看護師 3名の増員配置 69名⇒72名 ・通学支援 17校40名の予算で実施 福祉車両等に33名が利用
予算・決算額 ※予算がある場合は 細々事業単位	令和6年度予算額 342,640 千円
課題等	（事業実施上の課題等があれば記載） ・引き続き、対応可能な事業者を探す必要がある。
会議での補足説明	有 ・ 無 （どちらかに○をしてください）

※ 参考資料があれば添付してください。